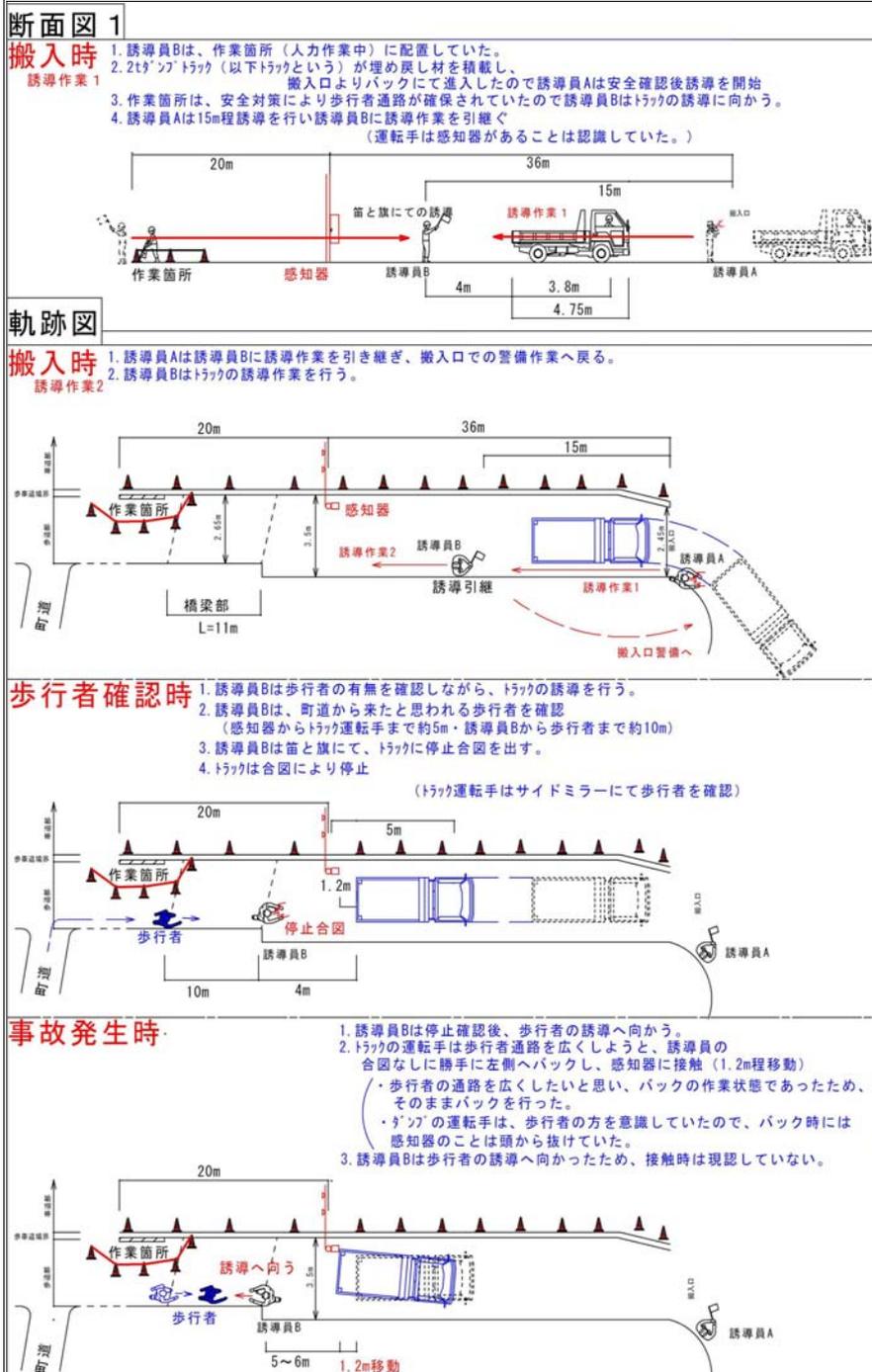


事故種類	一般事故	発生日時	平成24年2月9日 18時05分	事故当事者	1次下請け
事故区分	公衆災害	年齢性別	—	職種	—
被災程度(全治)	警察設置の車両感知器ボックスの損傷				
事故概要	歩道境界ブロック設置作業後、埋め戻し作業の資材搬入のため、歩道内をバックで進行していた2tダンプトラックが車両感知器の入ったボックスに接触し損傷した。 車両感知器は正常に作動していることを確認。ボックス内部に水が入らないようにシートによる養生を行う。 翌日、県警本部交通規制課が損傷状況を再確認し、車両感知器は正常に作動し損傷はなく、ボックスのみの損傷と確認された。				
41 事故原因等	2tダンプトラックの運転手は交通誘導員の指示に従い歩道中央付近をバックで走行中、誘導員が歩行者の接近に気づき2tダンプトラックを停止させ、歩行者の誘導へ向かうためダンプトラックから目を離れた後、運転手は歩行者通路を早く広くしたいと思い、誘導がないにも関わらず左側へバックし、歩行者に気を取られ、感知器に接触した。				
改善策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>資材等の搬入時に、専用の誘導員を配置する。歩行者や自転車が接近した場合、歩行者専用の誘導員と連絡を取り合い作業を中止させ、安全確認後、歩行者誘導員が誘導して通行させる。</li> <li>信号柱、照明柱、感知器、標識支柱に警戒カバー、カラーフェンスを取付て接触防止をはかる。</li> <li>作業車両の運転席に安全標語(誘導なし後退厳禁、後方障害物あり、目指喚呼の励行)を掲示し、毎朝の危険予知活動で各誘導員・運転手に指導し周知徹底を行う。また、資材搬入業者についても周知徹底を行う。</li> </ul>				
類似工事(他工事)へ活用できる対策等	誘導員の指示で車両を移動する場合は、必ず誘導員の指示に従うよう徹底する。				

## 事故状況図



事故時再現写真(歩行者確認時)



損傷写真

## 改善策

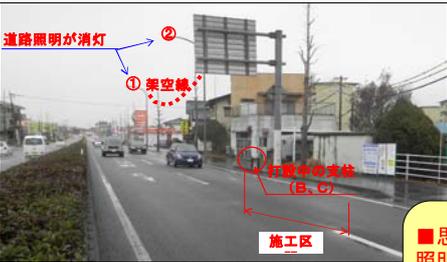


資材等搬入時に専用の誘導員を配置する。

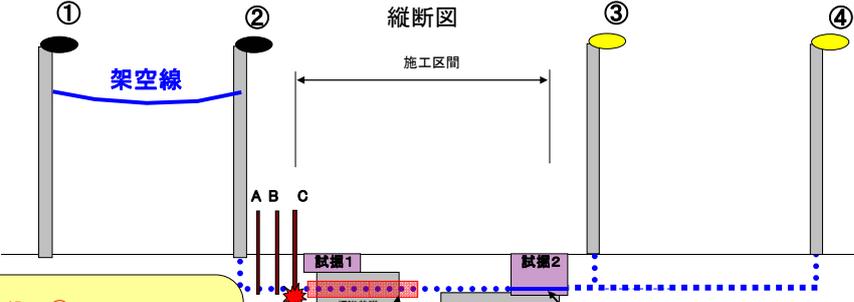
事故種類	交通事故	発生日時	平成24年 2月15日 2時10分	事故当事者	2次下請け
事故区分	公衆災害	年齢性別	-	職種	-
被災程度(全治)	道路照明灯用の管路を切断し、道路照明灯2基が消灯				
事故概要	歩車道境界にて、ガードパイプ支柱(土中)を打ち込み機械により打設していたところ、標識基礎の中をさや管で通過させていた道路照明灯用の管路を切断したため、道路照明灯2基が消灯した。				
42 事故原因等	試掘を行った際に横断ボックス部で埋設配管を確認していたが、標識基礎部の試掘では当該配管が確認出来なかった。 そのため、配管が別ルート又は標識基礎を迂回し、打設箇所不存在と思い込んだ。				
改善策等	台帳等の資料がない箇所、現地にて埋設物が考えられる場合は、施工箇所の両端(場合によっては中央)を試掘し埋設物が無いことを確実に確認する。(その他配管についても同様に対応する。)				
類似工事(他工事)へ活用できる対策等	掘削現場付近で照明灯などがあり経路が不明な場合は、必ず配線経路を試掘で確認することを徹底する。				

## 事故状況図

**■事故状況**  
歩車道境界にてガードパイプ支柱(土中用)を打ち込み機械にて打設・支柱打込 A→B→Cの順で打設し、3本目のC打設中に切断



道路照明が消灯  
① 架空線  
② 支柱  
歩車道境界  
行進中の支柱 (A, B, C)  
施工区



縦断面図

① ② ③ ④

架空線

施工区間

さや管

BOXカルバート

標識基礎

試掘1

試掘2

**■思い込み①**  
照明灯①～②間は架空線があるため、照明灯③とは別系統の配線と考え、②～③間には埋設が無いと思い込んだ。

**■思い込み②**  
片方の試掘でしか配管が確認できなかったため、迂回していると思い込んだ。

試掘で埋設管を確認

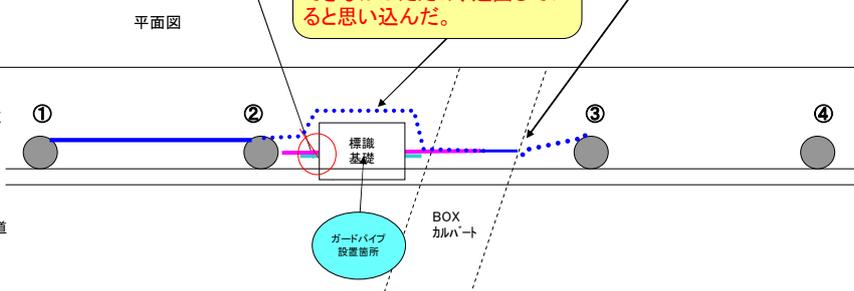
**■試掘**  
試掘目的  
試掘1: 標識基礎の土被り及び位置確認  
試掘2: 水道管の有無、BOXの土被り及び位置確認  
※計画時点で道路照明灯電線があることを想定できていなかった



試掘1



試掘2



平面図

歩道 ① ② ③ ④

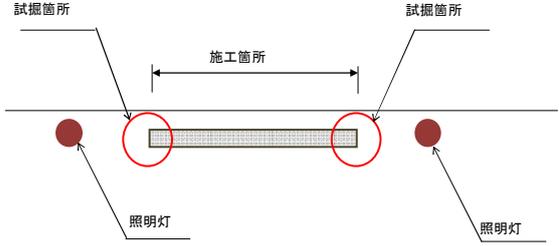
車道

標識基礎

ガードパイプ設置箇所

BOXカルバート

## 改善策



試掘箇所

施工箇所

試掘箇所

照明灯

照明灯

台帳等の資料がない箇所、現地にて埋設物が考えられる場合は、  
施工箇所の両端(場合によっては中央)を試掘し埋設物が無いことを確認する。